

## 開催概要

日 時	平成29年10月8日(日) 10:30~12:30/14:00~16:00
会 場	花川北コミュニティセンター(北海道石狩市花川北3条2丁目198-1)
主 催	全国手話言語市区長会
主 管	全国手話言語市区長会手話劇祭実行委員会
目 的	全国手話言語市区長会の取り組みとして、手話文化や手話の魅力を広めていくことが大切であり、普段、手話劇等の手話文化に触れる機会が少ない地方都市において手話劇祭を実施し、手話文化の自治体の発信のあり方や事業効果を検証する。
来 場 者 数	約600人
特 別 協 賛	公益財団法人 日本財団
特 別 協 力	一般財団法人 全日本ろうあ連盟
後 援	手話を広める知事の会/社会福祉法人全国手話研修センター/一般社団法人全国手話通訳問題研究会/一般社団法人日本手話通訳士協会/公益社団法人北海道ろうあ連盟/全日本ろうあ演劇会議/石狩市/石狩市教育委員会/石狩市議会/社会福祉法人 石狩市社会福祉協議会/石狩翔陽高等学校/石狩南高等学校/石狩市校長会/石狩市私立幼稚園振興会/特定非営利活動法人石狩市文化協会/特定非営利活動法人ひとまちつなぎ石狩/石狩市民生委員児童委員連絡協議会/石狩市身体障害者福祉協会/石狩市ボランティア連絡協議会/特定非営利活動法人石狩聴力障害者協会/北海道手話通訳問題研究会道央支部石狩班/石狩ひまわり手輪の会/手話サークル“ミズバショウ”/要約筆記サークル「そよかぜ」

## 主催者あいさつ

全国手話言語市区長会 会長 石狩市長 田岡克介



本日は市内のみならず、道内また道外からも多くの方々にお越しいただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。

全国手話言語市区長会は、「手話は言語」であることの認識を地域社会、そして日本社会に広げるため、その思いに共感する全国の基礎的自治体の首長が加盟し、平成28年6月に会を発足いたしました。

昨今の動きをみますと、地方自治体における「手話言語条例」の制定の広がり、全国すべての地方議会において「手話言語法」の制定を求める意見書が採択されるなど、地方においてその動きが活発に起きています。

平成25年12月に全国市町村初となる手話条例を制定した本市では、市内の小・中学校において、子ども達が手話の授業を受ける姿が特別なことではなく、あたり前の光景になり、また、今年4月からは、地元石狩翔陽高等学校において選択科目として「手話語」の授業が開始されるなど、地域教育としても手話が根付き始めています。この子ども達が大きくなった時に、近い将来「手話は言語」であることがあたり前の社会になっているに違いないとも思わせてくれます。

さて、本日開催します手話劇祭は、手話の普及にとどまらず、手話言語から生まれる文化やその魅力を地方都市でも触れることをねらいとして、全国手話言語市区長会として初めて開催するものであります。聞こえない世界から生まれる世界観や感性に触れ、みなさまにとって新たな発見や手話の魅力を知らせたいと思っております。

最後になりますが、本日の手話劇祭に特別協力いただきました全日本ろうあ連盟、また、特別協賛として、本事業に対し助成くださいました日本財団のお力添えに心より感謝申し上げます。

## タイムスケジュール

### 午前

9:45	受付・開場
10:30	開会 主催者あいさつ 来賓あいさつ 祝電・祝文紹介
10:45	全国手話言語市区長会の紹介
10:55	講演 『演劇で手話の深さを知る』
11:30	アトラクション 『通夜の席』
12:30	閉会

### 午後

13:15	受付・開場
14:00	開会 主催者あいさつ 来賓あいさつ 参加会員市あいさつ 祝電・祝文紹介
14:15	全国手話言語市区長会の紹介
14:25	講演 『演劇で手話の深さを知る』
15:00	アトラクション 『通夜の席』
16:00	閉会



手話劇祭リーフレット

## 祝電・祝文ありがとうございました

全国市長会 会長 防府市長	松浦正人様
京都府長岡京市長	中小路健吾様
埼玉県富士見市長	星野光広様
特別区長会 会長 荒川区長	西川太一朗様
埼玉県茅ヶ崎市長	服部信明様
埼玉県三郷市長	木津雅晟様



本事業は日本財団からの助成を受けて実施しました

来賓あいさつ

一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事長 石野富志三郎

全国手話言語市区長会主催、記念すべき第1回「手話劇祭」がここ北海道、石狩市で開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

当連盟において国での「手話言語法」早期制定に向けて要望、取り組みを進める中で、各地で手話言語条例制定の取り組みが拡大し、9月30日現在で106自治体、うち93市町で手話言語条例が制定されています。

手話の言語としての認知、そしてろう者や手話への理解が自治体の首長、関係者にも広がり、2016年には首長の皆様を中心とした貴会及び手話を広める知事の会が設立しました。これはろう者にとって手話が禁止された苦しい時代を考えると歴史に残る画期的な出来事です。貴会には当連盟の「手話言語法制定推進事業」に多大なるご支援・ご協力をいただいております、本年、貴会主催初イベントとしてこの「手話劇祭」を企画、開催していただくことになりました。

ここ石狩市は全国で2番目に、市区町村としては初めて「手話基本条例」を制定したまちです。

ろう者と行政が連携して手話の普及等を推進し、北海道石狩翔陽高校では全国で初めて「手話語科」の授業をスタートさせるなど、ろう者が活躍し、手話への理解が広がっているここ石狩市で「手話劇祭」が開催されることを大変うれしく思います。改めて心より御礼申し上げます。

手話劇は手話によりろう者自身が聞こえない世界を豊かに表現する芸術であり、ろう者の文化活動の一つです。全国にろう者の劇団が10ほどあり、中にはプロの演劇の世界でも認められている劇団やろう者の俳優もおり、その活躍ぶりは目覚ましいものがあります。本日は手話という豊かな言語に触れ、ろう者による芸術文化をぜひお楽しみください。

そして、手話が言語であると同時に、手話劇という素晴らしい芸術表現の世界があることを、この「手話劇祭」を通じて全国の皆さんにも知っていただけたら、この上ない喜びです。

「手話劇祭」開催にあたり、ご尽力いただきました全国手話言語市区長会および石狩市の皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、皆様のますますのご健勝を祈念して、私の挨拶といたします。



全国手話言語市区長会 事務局長 兵庫県明石市長 泉 房穂

みなさまこんにちは。ただいまご紹介いただきました兵庫県明石市長の泉です。全国手話言語市区長会の事務局長をしております。今日はここ石狩市において手話劇祭が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

私も現在、手話を勉強中で、へたくそではありますがろう者の方がたくさんお越しですので、手話で表現がんばります。よろしくお祈りいたします。

全国手話言語市区長会は平成28年6月に設立され、設立総会ではなんと400名を超える参加者がありました。

この会の設立の背景ですが、やはり大きいのは北海道石狩市において手話言語条例が制定されたこと、また、皆さんの一生懸命なご努力で国に対して手話言語法の制定の意見書が全国すべての自治体で採択されたことです。

国会設立の目的は3つあります。ひとつは早期の法律制定、ふたつめは条例の普及、そして3つめは手話に関する取り組みの充実化で、石狩市の田岡市長が会長をされています。

そして、全日本ろうあ連盟と一緒に取り組むを進めています。

今年の総会は、市区長本人の出席が77人でした。国からもご出席をいただいたところでした。

会員市区の数は375(10/3現在、設立時は250)にまで広がっています。これはみなさんが加入を促した成果です。これからは市長、区長をみつけたら「市区長会への入会をお願いします」と働きかけをお願いします。

ここからは具体的な取り組み内容についてご報告します。行政職員対象の手話研修会を開催しています。11月には石狩市においても研修会を開催する予定となっております。

また、デフリンピックの選手団に対するの応援を田岡市長も手話でされています。

さらに手話検定の応援もしておりますし、今日の手話劇祭などさまざまな取り組みを進めている最中で、手話を広める知事の会とも協力しながらやっております。

全国各地の取り組みですが、郡山市では市のホームページで手話を発信しています。伊勢市では手話の映画会が開催されました。さらに、京都市では手話で観光案内を応援しています。明石市では市役所に対して手話の電話リレーサービスでコミュニケーションが可能になりました。加えて手話通訳士の派遣事業の方法を大きく変え、ろう者だけでなく、健聴者からも申し込みができるようにしました。団体からの申し込みも可能になりました。手話が必要なのは誰でしょうか。ろう者にだけ手話が必要な訳ではありません。私を含め市民みんなに手話は必要です。

また、生まれてきた、ろうの子どもたちやその家族に対しても手話の応援をします。

障がい者が暮らしにくいその責任は誰でしょうか。障がい者の責任ではありません。行政こそ責任を持つべきです。行政が責任を果たしていないことが原因です。手話に光を当てるといことではありません。手話は言語そのものです。

障がい者、そうでない方も暮らしやすい社会を目指して一緒にがんばりましょう。

Infographic showing the organization's structure, membership statistics, and activities. It includes sections for '全国手話言語市区長会の取り組み', '設立総会・フォーラム 平成28年6月8日', '設立目的', '役員・協力団体', '平成29年度総会 平成29年6月7日', '会員数の推移', '平成29年度事業', and '「手話を世の光に」'.

参加会員市あいさつ

兵庫県加東市長 安田正義

みなさまこんにちは。兵庫県加東市長の安田正義です。加東市は誰もが希望を持てる明るいまちを目指し、平成26年11月27日加東市手話言語条例を制定しました。

制定はゴールではなくスタートです。これからも障がいのある人ない人誰もが安心快適に暮らすことができるまちを目指します。

加東市の手話の取り組みはこれからも続きますが、今日の私の手話はこれで終わります。ありがとうございました。



※他の参加市(代理出席): 埼玉県富士見市、京都府亀岡市